

ほんじん

2019.3
第 144 号

発行元: 社会福祉法人 県央福祉会 横浜市中山みどり園
〒226-0019 横浜市緑区中山 2 丁目 2-3
Tel 045-931-8611 Fax 045-931-8626
発行責任者 熊井さとみ



全体外出 <いちご狩り>

1月18日(金)に厚木市にある『内海いちご園』に行ってきました。いちご園に向かう車内では「今年のいちごは甘いかな～」と、みなさんワクワクした様子でした。いちご狩りの前に『ガスト』でランチをしました。ハンバーグ、チキンステーキ、スパゲッティ等、それぞれ好きなメニューを選び、とても美味しそうに食べていました。



ランチの後は、待ちに待ったいちご狩りに行きました♪いちご園のスタッフの方が、笑顔で出迎えてくれました。簡単な説明を聞き、30分間のいちご狩りがスタート。「ここに大きいのがあるよ」「甘くて美味しいね」等と会話も弾みながら夢中で食べていました。時間ギリギリまで食べ続けている方もいました。普段と異なる体験をすることが出来て、みなさん充実した時間が過ごせたのではないのでしょうか。(土屋恵理)



避難訓練



今から8年前の 2011.3.11 東日本大震災が発生しました。当時、ニュースで取り上げられた非日常的な映像は、今でも脳裏に浮かびます。そのようななか、全国的に防災意識が高まり、今では、どの施設でも積極的に自主的な防災訓練を実施しています。

防災訓練の目的は、災害時の対応知識を習得することです。いざ、災害が起きたときに、どのように行動すればよいのかを訓練を通して確認していくことが重要です。

横浜市中山みどり園では、年間12回の防災訓練を実施しています。このように、繰り返し訓練を実施することで、短時間で効率的な災害時の対応力を習得できます。まず、自分の身を守らなければ他人を救うことはできません。実際の災害時には落ち着いて行動することを意識してください。



(水本和宏)

活動室1の活動報告

2/22(金)の『メモリーズフェスタ』に向けて、飾り付けの準備を行っています。現在『お花紙』を作成していますが、一年間を振り返る催しということで、これまで活動室1で作ってきた創作物も修繕して飾ることにしました。

作品を見返すと夏祭りやハロウィン、クリスマスに節分など、これまでたくさんのイベントや行事があり、今年度も利用者さんと色々な思い出を紡いで来たなど、懐かしさを感じました。当日は、これまで撮ってきた秘蔵の写真も各活動室毎に掲示する予定なので、皆さん楽しみにして下さい。
(古谷健郎)



皆さんに、私達みどり園の職員をもっと知っていただきたいと思っております！そこで、このページでは毎月1人の職員の自分の好きな時間「至福の時間」を紹介していきます！

私は三年半前から約 33㎡の狭さですが、貸し農園で農作物を作っています。そこで収穫した採りたての野菜を食べる事が私にとって至福の時です。収穫した野菜を生で食べたり調理して食べる野菜は、口の中で素材の甘味と風味が拡がり幸せな気分です♪農業経験ゼロの私が農家さんの指導のもと土作りからスタートして、種まきや苗植えなど有機肥料を使いながら育てます。天候に左右され、虫や鳥の被害に遭わないようにネットをするなど、かなり振り回されていますが、野菜作りをすることで野菜の美味しさを実感出来たし、農業の大変さが少し解った所も良い点かなと考えています。

(北原節子)



★3月の予定

・18日(月)

全体外出『乗る！江ノ電』

・29日(金)

家族教室

編集後記

休日に雪の予報が出て「朝起きたら雪だるまを作るぞ」と人知れず楽しみにしていた方のなんてん担当、古谷です。今年は暖冬で過ごしやすい冬でしたね。雪が積もらなかったのは少し寂しいですが、「朝布団から中々抜け出せない…」という日は無く、朝の支度もスムーズな日々を送っていました。このまま静かに春を迎えて欲しいですね。

さて、来月号のなんてんは『メモリーズフェスタ』『職員紹介』『私の至福の時間』の3本を予定しています。ご期待ください。
(古谷健郎)